



いどおり

豊田南小学校 学校だより
令和6年度 第6号
令和6年8月30日
文責 教頭 (小澤)

【2学期始業式 (校長先生の話)】

37日間の夏休み、ポプラっ子や先生方が、事件や大きな事故・けがもなく元気に2学期を迎えられることを大変うれしく思います。今年は、ものすごく暑い夏休みでしたね。熱中症警戒アラートが毎日のように出て、外に出かけるのが大変でしたが、今朝の登校での元気なあいさつ、明るい笑顔から、きっと休み中も充実した生活をしていただいていたのではないかと想像しています。



私の夏休みも、元気な夏休みでした。前半は、パリオリンピックを見て、心の元気をたくさんもらいました。後半は熱中症対策をしながら、運動で汗をいっぱいかきました。オリンピックでは、世界中の選手が競技に全力を尽くしたり、お互いに讃え合ったりする姿に、たくさんの感動をもらいました。みなさんはどんな夏休みでしたか。



終業式で、「夏休みを成功させるコツが2つありますよ」「勉強・運動・手伝いなどにコツコツ取り組んでみてください」とお話をしました。どうでしたか。「こんなこと頑張ったよ。」「これに挑戦したよ。」ということはありませんか。ぜひ担任の先生に夏休みのできごとをいっぱいお話ししてください。

2学期が始まりましたね。そこで今日は、私が担任をしていた時に、始業式で行っていた授業のお話をします。「ライ麦の根」という授業です。



昔、アメリカの大学で、ある実験が行われました。

木でつくった小さな箱の中に土を入れ、そこにライ麦の種を一粒まきます。3か月間水だけをやって経過すると、やがて1本の細いライ麦が芽を出しひょろりと伸びてきました。そこで木箱を壊しライ麦の根っこに付いている砂を全て取り除きました。ごく小さくて細かなヒゲ根まで残すことができるよう、注意深く砂を払い、その後全ての根の長さを調べました。目に見えないくらい細くて小さな根も顕微鏡で見ながら正確に測って、最終的に全部を足して長さを出しました。

では、ここで問題です。ライ麦の根っこを全部一本につなげると長さはどれくらいになったでしょうか？

- ① 50cm
- ② 200cm (2m)。菅原峻汰先生より少し高いぐらいです。
- ③ 2500cm (25m)。学校のプールぐらいの長さです。
- ④ 50000cm (5km)。ここから、ららぽーと磐田ぐらいまでの距離になります。
- ⑤ その他



←一本のライ麦の根

「①50 cmより短い」と思った子や「④5 kmよりも長い」と思った子は、⑤を選んでください。

答えは決まりましたか？

正解を発表します。答えは⑤の「その他」です。



では、どれぐらいの長さだったのでしょうか？ 20cmのライ麦の根の長さは、なんと「10600」。10600「cm」ではなく、10600「km」です。ここからららぽーと磐田どころではなく、日本を飛び出して、アメリカにあるシカゴという都市までの距離とほとんど同じなんです。めちゃくちゃ長いですね。

このお話を私は、本で知ったのですが、この実験を紹介した後に次のようなことが書かれていました。

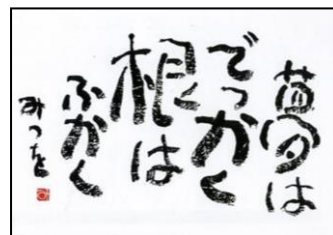
「風にそよぐ一本のライ麦が、その生命を支えるために10600 kmの根を見えない土の中に張りめぐらし、そこから必死で生命の源を吸い上げつつ生き続けているというのは、実に感動的ではありませんか。」

10600kmの根を張りめぐらし
命のもとを吸い上げている



私もこの話を初めて聞いた時はとても驚くとともに、大変感動しました。ただ、「必死で生命の源を吸い上げつつ生き続けている」のは、ライ麦だけではなくありません。モンシロチョウもスズメも必死で生きています。もちろん、人間も同じです。人間には、10600kmの長い根っこはありませんが、心臓は24時間休むことなく動き続けています。「生きる」ってすごいことだし、素晴らしいことだと思いますか？

根っこの話でいえば、相田みつをさんの有名な詩の一つに、「夢はでっかく 根はふかく」という根っこのことが書かれたものがあります。「大きな夢を持ちたいのなら、根っこが深くならなければいけない。反対に根っこが深くなればなるほど、夢も大きくなる」というような意味です。見えないところでがんばったり、当たり前だと思えることにていねいに取り組んだりすることが大切なんです。



例えば、朝出会った人に「おはようございます」とあいさつする。何かしてもらったら「ありがとう」と感謝の気持ちを伝える。「友達にやさしくする」「時間を守って生活する」なども、生きていく上で大切な根っこの一つです。

今日から2学期が始まります。生きているすばらしさを感じ取り、今、できることに「自分から」一生懸命取り組み、でっかい夢をかなえるための根っこを育てていけるよう、がんばっていきましょう。これで、お話を終わります。

*学校の様子は、2学期もホームページで紹介していきます。 <https://toyodaminami-e.city-iwata.ed.jp>